

キッズみんなの日記

1月号

新年明けましておめでとうございます。みなさんの世界観が広がるよう、また、保護者の皆様にはお子様の成長を感じていただけるよう、本年も精一杯編集に取り組んでまいります。昨年同様「愛読くださいますよう宜しくお願い申し上げます。」

さて、今年初めての優秀作品では、うれしさ、感謝、怖さ、大変さなど、みなさんの日記にもよく出てくる感情を実に上手く、個性的に表現しています。是非参考にしてみてください。

優秀作品紹介

★初級者（一・二年生）の部★

毛糸

今日は、ママとイトーヨーカドーに行つて毛糸を買いました。

おきなわに居るおばあちゃんとおじいちゃんのマフラーを作るためです。おきなわの冬は、あたたかいのかさむいのかわからないけど、作ってあげたいと思いました。

おばあちゃんには白で、おじいちゃんにははいい色を選びました。おばあちゃんのマフラーはわたしがゆびあみで作りました。おじいちゃんのは、ママがあみぼうで作りました。とても上手にできてうれしかったです。

手紙も書いて、絵もかきました。

おじいちゃんとおばあちゃんがよるこんでくれるとうれしいです。（小二・BMさん）

遠く離れた沖繩の気候を想像したり、二人のよるこぶ顔を想像したりすることで、おじいちゃんやおばあちゃんへの思いを上手に表現した文章です。Mちゃんの思いがたくさん込められた温かい贈り物になりましたね。

★★中級者（三・四年生）の部★★

マラソン大会

今日、マラソン大会がありました。初めは女子からです。三年生は八百五十メートル走りました。ついに男子の出番が来ました。すごくドキドキしました。そして、「いちについて、用意ドン。」

と言ったら、みんながいつせいに走り出しました。ぼくは少しゆっくり走りました。そして、四百メートル地点から思いっきり走りました。そして、ぼくは、四位でし

初めての順位付きで四位だったのですごうれいです。来年は一位をとりたいです。（小三・SY君）

★★★★上級者（五・六年生）の部★★★★

熱がなおった

今日の朝、パパが作ってくれたおかけのおかけで熱が下がってうれしかったです。

でも、熱は下がったけど具合が悪くなって気持ち悪くなってしまいました。

私は、少し残念に思いました。でも、パパのおかけのおかげでなおってすごうれしくて、やさしいパパでよかったなあと思いました。

次、パパがかぜなどをひいたら、私がおおしてあげたいと思いました。（小五・SSさん）

お父さんの作ってくれたおかけを食べ、熱が下がったことへの驚きと感謝の気持ちを素直に表現することで、お父さんの優しさも上手に表現しました。今度はMちゃんがお父さんのために何かしてあげたいという文章の終わり方も、温かい気持ちにさせられます。

ディズニールランド

今日は、ディズニールランドに行きました。今年、初めてジェットコースターに乗りました。人生で初めてだったので、少し心配でした。乗ったら、無重

力になるところが二三回あって、すごくこわかったです。もう、乗りたくありません。

他にも、カリブの海賊や、バズライトイヤーのアトラクションなどを体験して楽しかったです。今日は楽しかったです。

卒業式の前に、友達とまたディズニールランドに行きますが、その時は、ちがうアトラクションに乗りたいと思います。（小六・KAさん）

『ホームステイは大変だ！』

僕のとこの家に韓国の中学生がホームステイにきています。僕がそのとき呼ばれたので行ってみたら、いとこは韓国語がしゃべれないからすべて英語で話していました。僕も少しは英語が話せるので自己紹介だけしました。

一人で他の国へ行くのは大変だと思いました。なんだったって、自分の国の言葉が通じないのは厳しいと思いました。だから、僕は英語の勉強をして、ペラペラに話せるようにして、いつか、他の国に行けるようにしたいです。（小六・MT君）

目を引くタイトルを上手につけています。いとこの家にやってきた留学生と出会い、「語学」という観点から、今後の自分の目標や夢へと上手く書き広げているところは見習いたいテクニックです！お見事！

伊藤先生の おすすめ本

★初級者★

つるようぼう
福音館書店
矢川澄子 再話／赤羽末吉 画

★★中級者★★

火よう日のごちそうは
ひきがえる 評論社
ラッパ・E.リカワ 著／佐藤涼子 翻訳

★★★★上級者★★★★

鬼の橋 福音館書店
伊藤遊 作

■12月号の訂正とお詫び■

12月号に掲載の「クリスマスの女の子」の出版社と著者に入力ミスがありました。正しくはハネッセコーポレーション出版/ルマー・コッデン作「クリスマスの女の子」です。混乱を招く表記で申し訳ございませんでした。（市澤）